



2009/10 WEEKLY BULLETIN

国際ロータリー第 2790 地区第 3 分地区 B

市原ロータリークラブ会報

第 2234 回例会 2009 年 10 月 14 日(水) SAA/蔵内会員 会報担当/増田会員
例会場五井グランドホテル 市原市五井 5584-1 事務局 0438-38-3535



点鐘 市原 RC 会長 千葉精春 ソング 手に手つないで

お客様 (医)芙蓉会市原市地域包括支援センター ごい 主任介護支援専門員 木原将英様

市原 RC 会長 千葉精春



会長挨拶

10 月中旬となり、一週間後には二十四節気(暦の上)の「霜降」で秋が終わり冬が近い時期です。しかし気象学的には秋は 9 月、10 月、11 月であり、まさにこの時期「秋たけなわ」と言われます。この「たけなわ」は秋にしか使わないとのこと。

春は「春爛漫」、夏は「夏まっさかり」、冬は特にないようです。

しかし「秋たけなわ」とはわれわれの感覚では草木が錦色になったところであり、今年の養老溪谷の紅葉の見ごろは 11 月中旬とのことですので、その頃が我々にとりまさに「秋たけなわなのではないでしょうか。

さて本日の卓話は医療法人 芙蓉会「市原市地域包括支援センター ごい」主任介護支援専門員の木原様に「介護保険制度」についてお話いただきます。

著しい高齢化が進む社会、家族構成の変化すなわち核家族化、あるいは女性の社会進出により、介護が必要な人すなわち要介護者を社会全体で支える仕組みとして 2000 年 4 月に導入された介護保険制度についてはその立場にならないとわからないことが多いかと思えます。この機会に少しでも情報を仕入れて下さい。

卓話 主任介護支援専門員 木原将英様



この度、10月1日より「市原市地域包括支援センター五井」を立ち上げるに至り、主任介護支援専門員という職種で在職させていただいております。

どういう仕事かと簡単に申しますと、「ケアプラン」を立ててお年寄りの役に立つて頂くという仕事になります。

介護保険センターは、平成12年4月に始まりもうすぐ10年になりますが、様々な問題がたくさんあります。

その調整役として私達が今後対応していくこととなります。

実際に介護保険に依存する家族や頼っている本人といろいろなケースがありますが、医療保険制度がパンクし介護保険制度へと在宅部が移行し10年経ちますが、

それでもまだ問題がありまして、今回、予防介護の「地域包括支援センター」を立ち上げ、サービスを提供していくことになりました。

最近では医療も進歩したため、長期入院が続き、中々終末期を迎えられないという状況や、退院後、家に帰ってからの在宅介護サービスをどうしようか等の相談に対し、我々介護支援専門員がサポートしていくものです。

皆さんは「老い」というものに対して、いろいろな考えがあると思いますが、私自身は「あっさり逝きたいな」と思っています。家族等に苦労や迷惑をかけず、きれいに逝きたいと思っています。

出席されている皆さんは立派な方々ですので、失礼かとは思いますが、私達の様な職種の世話にならないで生涯を送り、いい形で「お亡くなり」になっていただきたい。

実際に今は、病院の入院施設や特養老人施設はパンク状態です。

私達の仕事は、「自宅でどのように介護し老いを迎えるか」等について相談を受けたりします。皆さんの中にも、ご家族や親族の介護を経験した方もいると思いますが、とても大変なことだと思います。

気持ちだけでは介護は出来ませんし、体力的・精神的なことや金銭面も大変です。

介護保険制度を上手に使う方は、中々いないもので、そうゆうアドバイスを私達がさせて頂くということです。ご存知のように、保険制度というものは、自分から扉をたたかないと分からないことがたくさんあります。支給額の問題や利用できるものは多数あります。一応、私達はプロですから相談いただければ、細かい部分までお話をさせていただきます。

これから私達が進めていく事業は「在宅介護」です。自宅でどう「看取る」かです。

市原周辺でも、介護施設への入居希望者は、100人から200人待ちの状態です、入所者が「亡くならないと」施設に入れないということです。

私もそうですが、最後は自宅で過ごしたいし生涯を閉じたいですね。そのようなお手伝いを始めました。

想像してください皆さん。今後、働けなくなった時どう生きたいか。生きることに興味がなくなったら死ぬしかありません。

趣味を継続させて行き、楽しい人生、悔いのない人生を送っていただきたいと思います。

長生きの秘訣は食べるということですが、美味しいものを食べ過ぎると糖尿病等になります。ある程度線を引き、好きなものを食べるのがいいと思います。私が指導していく上では、タバコや酒もある程度は認めています。

好きなものを制限されて5年生きることと、好きなことをして3年生きること、どちらが良い人生かということです。私は好きなことをして、楽しい人生で終わってもらいたいと思っています。ほんとうにこれが良いことかどうか分かりませんが、私はそう思っています。

主任ケアマネージャーはどういうことをするのかというと、介護者のいる家庭の負担の軽減や、本人と家族が過ごし易い環境が創れるよう指導していくことです。

老人介護にあたって離婚してしまった夫婦も数多く見えていますし、自殺してしまったケースもあります。手遅れにならないようにしたいものです。周りでおかしいなと感じたら、すぐにご相談ください。

相談に来る場合、手遅れになってからくる場合が多いと思われます。普段いっしょにいると気が付かないことがありますが、たまに会うと老いが進んでいるのが判ります。その時が相談の始まりだと思います。

実際によく相談がある時期は、盆暮れ正月等家族が集まった時にあります。家族で気が付いたら気にとめる、注意していくということが大切になってきます。

「市原市地域包括支援センター五井」として始まったのは、簡単にいうと「何でも相談」です。保健士、社会福祉士、主任介護専門員という医療・介護のスペシャリストが集まりトータルなケアサポートが出来ます。それを今回、五井病院の方で委託を受け実施させていただくことになりました。

正常に見える方の認知症の対応、介護虐待の対応、近隣のトラブル対応等ご相談に承ります。是非ご利用いただきたいと思います。

委員会報告

国際奉仕委員会 山本委員長

1. 米山コインボックスへの協力をお願いします。
2. 地区青少年交換派遣事業において、当クラブ独自のプログラムとしてマレーシアの姉妹クラブ ペタリングジャヤ RC との交換プログラムがあります。今年度は受入年度で、12月11日(金)～20日(日)に決定しました。皆様のご協力をお願いします。

親睦活動委員会 岡本委員長

1. 10月25日の地区大会へバスを手配します。姉崎千葉銀行前7時出発、7時15分五井グランドホテル経由となりますので、申し出ください。(FAXでも案内)、また直接、車で行かれる方は、駐車票が必要となります。事務局に駐車票を用意してありますので、お持ちください。
2. 10月28日(木)移動夜例会を6時から淡粋さんと「ワインの夕べ」が開催されます。まだ、出欠を回答されていない方は連絡願います。

ゴルフ愛好会 幹事 福原会員

千葉南 RC から11月5日(木)に開催する第3分区 B 合同ゴルフ大会へ10名の参加協力依頼がきています。今のところ9名まで集まっています。あと1名の参加協力をお願いします。

国際奉仕委員会 山本委員長	親睦活動委員会 岡本委員長	ゴルフ愛好会 幹事 福原会員
		

ニコニコ・ソーリー

西村会員

本日の卓話で介護保険について少しはお役に立つ情報が得られたでしょうか、何かお困りのことがあれば、いつでもお声を掛けてください。

千葉会長、泉水幹事

木原様卓話ありがとうございました。

岡本会員、福原会員

本日お客様紹介で、卓話者の木原様、たいへん失礼しました。申し訳ありません。

出席報告

出席報告 前々回100% 本日出席33名 本日欠席12名 本日出席率73.3%